

2～3歳児 ～何でもやりたがるけど、うまくいかないからかんしゃくをおこす～

1 遊びの体験によって体の機能も育ってきます

走り回り、ジャンプする

バランス感

汗腺は3歳までに出来上がります。

汗をかくと汗腺が広がり
寒いと汗腺が閉じる

体温調節

危ない・汚いと過度に行動制限をしたり、寒いからと過度に厚着にさせては、機能が育ちません。
周りの大人はできるだけ温かく見守ってあげましょう。

虫、鳥、飛行機など
近くや遠くのものを見る

動体視力

2 毎日の体験が指先の機能と脚の力を育てます

自分のことは自分でやりたがります。
やる気を育てるために励まし見守りましょう。

指先

着脱
ボタンをかける
はさみを使う
食器を運ぶ・並べる

★大人の真似をして道具を使うようになります。
お手伝いもしたがり
ります。

脚の力

ボールを蹴る
物を持って歩く
風に向かって歩く
水の中に入る

★バランス感覚がさらに発達し、力強く
柔軟な姿勢がとれます。

3 自分の考えを表現できる力を育てましょう

友達同士で遊びを発展させ、気持ちを表現することが増えます。

見立て遊び

積み木やブロックを車に見たてて走らせる
葉っぱをおままごとのお皿の代わりにする

気持ちの表現

言葉での表現

言葉で自分の要求を表現できるようになってきました。
子どもの言葉や気持ちを受け止め、言葉によるコミュニケーションを心がけましょう。

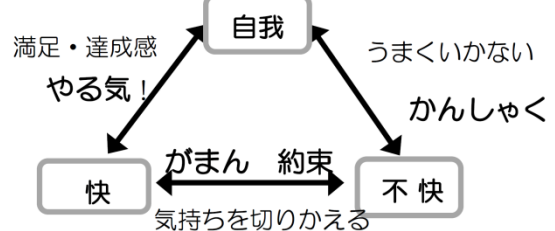
4 がまんする力をつけていきましょう

何にでも自分で！と主張し、うまくいかずにかんしゃく・・・自我が芽生える時期。



やってよいこととやってはいけないことを
快（励まし、ほめる、意欲）と不快（しかる、がまん）
で育てていきます

大脳



5 子どもの主張で生活リズムが乱れやすい時期です

朝の光



夜ねるのが遅かったからかわいそうだと朝起こさないでおこう、なんてことはありませんか？

視床下部

毎日同じ時間に起こしましょう。

視床下部が育つと

自律神経が働き、体温や血圧が上がってきてすっきり目覚められます